

育成のとびら

(第65号)
令和5年3月
発行 練馬区青少年育成
大泉西地区委員会
〒178-0064
南大泉5-26-19
(南大泉地域集会所内)
Tel 3922-1124

つなごう地域の輪

大泉第二小学校・大泉第三小学校・大泉第四小学校・大泉第六小学校・大泉西小学校・大泉西中学校

中学生ボランティアを迎えて

副会長 鈴木 賀子



新型コロナウイルスの影響で、育成委員会の活動も制限されていましたが、今年度は感染対策をしつつ、さまざまな行事を実施することができました。抽選で参加者を絞らざるを得ない事もありましたが、多くの子供、保護者の笑顔に触れることができた一年でした。

また、昨年度より大泉西中学校の生徒がボランティアとして育成委員会の行事に協力してくれています。私はボランティア担当として、中学生と直接関わる機会をいただき、学生の発想や行動力に驚かされるとともに、これまでとは違った刺激を受けています。中学生にとって、地域に関わることで得られるものは多いと思います。さらに、小学生が行事で活躍する中学生を見て、次は自分もと思ってくれば、ボランティアの輪がつながり、育成委員会の活動がさらに充実したものになるのではないのでしょうか。

副会長として非力な私ではありますが、これからも子供たちの健やかな成長、笑顔のために活動していきたいと思っております。今後とも、どうぞよろしくお願いたします。

令和5年

新年顔合わせ会

新年顔合わせ会が、1月13日(金)午前11時から南大泉地域集会所で開催されました。

顧問、相談役、校長先生、委員の皆様方、41名の出席を得て、3年ぶりの「顔合わせ会」となりました。ご挨拶では、貴重なご意見、情報提供をいただきました。

第一部は、今年度実施された事業について、副会長、各部長からパワーポイントで状況を報告。次に俳句教室の秋元先生や野球大会、剣道大会の指導者から事業にかける思いや願いが語られました。

第二部では、昼食をとりながら、少年野球大会、剣道大会のスライドショーを観ました。

久し振りに顔を合わせての歓談、コロナ禍での事業を振り返る良い機会になったのではないのでしょうか。



おめでとうございます!

区民表彰

11月7日(月)「ホテルカデンツア光が丘」において、令和4年度練馬区民表彰式が行われ、永年の青少年育成活動の功績を称え、「地域社会育成功労者」として、永井文子委員が表彰を受けました。今後とも益々のご活躍よろしくお願いたします。



感謝状贈呈式

令和4年度育成地区委員感謝状贈呈式が11月4日(金)生涯学習センターで行われ、次の方々に感謝状が贈られました。

- *永年(15年以上) 加藤 政春
- *永年(7年以上) 松永 紀子
- *健全育成協力団体指導者

- 西川 陽三
- 金子 裕恒
- 泉 尊夫
- 伊東 昌紀
- 松澤 俊秀
- 塚本 学
- 唐澤 雄一



手作り教室

7月10日(日)
南大泉
地域集会所

午前と午後
の各2回、計
4回に合わせ
て72名が参加。
今回の作品は
「くるくるレ
インボー」と



「まゆたまころがし」です。
他校や違う学年の子と、グルー
プになり、ふだんとは違う環境で
の活動に、最初は緊張気味の様子。
しかし、作業が始まると真剣な顔
に変わり、で
きあがった作
品を手に、笑
顔があふれま
した。



今回は、中
学生ボラン
ティア3名が

写生会

10月30日(日)
大泉交通公園

気持ちのいい秋晴れの日。100名
を超える参加者が、広い公園の中
で思い思いの場所を選びます。絵
の具、色鉛筆、クレヨンなどさま
ざまな画材で描く子供たち。

平井先生にアドバイスをいただ
きながら、それぞれ素敵な風景画
を完成さ
せました。
できあ
がった作
品は、南
大泉地域
集会所の
掲示板に
展示され
ました。
集会所を
訪れた年



配の方々
も、子供
たちの作
品の出来
栄えに感
心。自分
の子供時
代と重ね
合わせな
がら、鑑
賞してい
ました。

俳句教室

9月23日(祝)
12月11日(日)
南大泉
地域集会所

9月は「どんぐり」、12月は「羽
子板と羽子(はね)」を俳句のタ
ネにして、実際に触りながら俳句
作りをしました。



「おもしろい！見つけた！思い
出した！というみなさんの心が何
より大事です」と話される秋元先
生。どンドン言葉が溢れる子、ゆっ
くり慎重に言葉を表現する子、そ
れぞれの個性が光ります。



「答えを
出してあげ
るのではな
く、じっく
りその子自
身から出て
くる答えを
待つことが
なにより大
切です」と
いう先生の
お話をうか
がいました。

子供たちの作品

かたつむりあじさいのなかみつけたよ

大四小二年 ささき のどか

はねのいろグラデーションがきれいだな

大四小二年 ささ木 りん

かたつむりはっぱのうえでなにしよう

大六小二年 山さき えま

ひなまつりあられたべようおひなさま

大六小二年 寺田いろは

はねつきの音かい音コンコンと

大二小二年 黒田 恒貴

たなばたにおねがいかいてゆめかなう

大二小二年 さるや ゆずな

しゃせいかいえらばれちゃったうれいな

大三小二年 上村 さち

バッタをねえんそくに行つつかまえた

大三小二年 山田 さき

晴れの日やくもりや雨もかかせない

大四小二年 えび名 うらら

かるたとりみんなわくわくふしぎだな

大四小二年 しらはし さよ

秋晴で海がきらきら魚つり

大四小二年 平井 幹人

ぶどうのみすごくあまいねまたたべる

大西小二年 ひらた しゅうじ

親子ウォークラリー

9月25日(日)
大泉西中学校

秋晴れの中、大泉西中学校に27組の親子が集まり、親子ウォークラリーが開催されました。

コマ図を頼りに指定されたチェックポイント、観察ゾーンを通ってどんどん進んでいきます。まるで迷路のような道もあります。



チェックポイントのこさくつばら公園では、「幸せ探し」です。

参加者がそれぞれ

幸せだと思うことを伝えていきます。四つ葉のクローバーを見つけた子もいました！



観察ゾーンの石神井消防団地域センターでは、ふだん見ることのできない道具を見たり、消防車に乗せてもらったり子供たちは大興奮でした。

大泉西中学校の生徒の方々もボランティアで参加。チェックポ

イントでの問題の出題など、親子ウォークラリーを盛り上げてくれました。

ふだんはあまり通ることのないような道を親子で楽しく歩き、笑顔で皆さんゴールすることができました。



親子バスハイキング

11月23日(祝)
飯能・入間

当日はあいにくの雨でしたが、20家族が参加しました。大型バス2台を貸切り、大泉ICより関越自動車道にて飯能・入間方面へと向かいました。



当初予定していた飯能河原からのハイキングは天候不良のため歩くことはできません。

バスは一路「トーベヤンソンあけぼの子ども森公園」をめざします。



子ども森公園はメタセコイヤの木々が色づいて紅葉真っ盛り。雨のため、幻想的な雰囲気でも美しくかったです。公園の人気スポットは「きのこの家」。紅葉シーズンのこの時期は、入場制限があると聞いていましたが、天候が幸いして貸切状態。からくりが施されている童話の家の中を、参加者は羽を伸ばして楽しむことができました。

次は入間市立博物館の見学です。入間川周辺で発掘された二百万年前の「アケボノゾウ」の複製や、入間特産の緑茶をはじめ世界のお茶の展示等があり、とても興味をそそられました。



最後にサイボクハムでお土産を購入し、とても楽しい一日でした。

シャボン玉どこかに行つてたびに出る
大二三三年 ふせのの

はなびかなついでいのおもいでだ
大四小三年 佐々木輝

どんぐりはかたがちがうかおみたい
大四小三年 佐々木 天菜

大きなね空気すべりだいたのしいな
大四小三年 町田 莉音

こたつだよあったまてき遊ぼうよ
大六小三年 久保田 隼斗

冬の夜こたつに入り出られない
大六小三年 すず木 ともや

ねむるときみにびくよむしのこえ
大六小三年 山さき ゆいと

夕立のなかをかけてくそのせ中
大三小四年 中村 柚花

お月さまなせはなれるのわたしから
大三小四年 上村 紀保

雨ごいだ雨よふれふれ水をくれ
大三小四年 山田 晃成

大晦日次の年まで一二三
大四小五年 佐々木 唯

どんぐりがぼうしかぶってファッションショー
大六小五年 岡崎 千桜

ほうおうもみとれてしまう山紅葉
大六小五年 鈴木 まゆ

サツマイモ収穫体験

11月6日(日)
加藤農園



実りの秋にふさわしく、サツマイモの収穫体験を行いました。
中学生ボランティア7名が、畑に誘導案内し、小学生にサツマイモの掘り方を説明。その後子供たちは付き添いのお父さん、お母さんと一緒に収穫しました。土の中からサツマイモが顔をのぞかせると、丁寧掘り進めていきました。
大きなサツマイモを手にして、大喜びの子供たち。なかには2株で5kg以上のサツマイモを収穫した親子もいました。
サツマイモの収穫をとおして、練馬の豊かな自然に触れることができ、地域のよさを知る機会にもなりました。

凧あげ大会

1月9日(祝)
大泉第六小学校



雲一つない晴天に恵まれたこの日、会場となった大泉第六小学校には、100人以上の小学生が3組に分かれて集まりました。

子供たちが各々好きな絵を描いた凧を手に校庭に駆け出します。風を受けた凧が空中へ舞いあがると、子供たちと保護者から歓声があがりました。はじめは短めだった凧糸も、凧あげの要領をつかむにつれて長くなり、もつと高くまで凧をあげようと校庭を走り回る子供たちが増えました。

極めつけは連凧。風を受けて舞いあがる連凧は普通の凧より重たく力を使います。そんなのお構いなしと



ばかりに、ハアハアと息を切らしながらも校庭を走り回る子供たちの無邪気でエネルギーが溢れる姿にほっこりする大人たちも多かったようです。



凧あげ大会に向けて、スタッフで5校の連凧(各校1つ)を作りました。連凧には、各校のスローガン(目標や標語など)を書き、夢や願いを託しました。

共催事業報告

第51回 少年野球大会

8月20日(土)・21日(日)
大泉学園少年野球場

優勝

☆Aリーグ(4年生以上)
南勝ホークス少年野球部A1(大一小)
☆Cリーグ(3年生以下)
ツバメ野球部(大三小)

第49回 剣道大会

10月30日(日)

大泉第四小学校

(個人戦)優勝者()は道場名
。小3以下 村山 紗(大四)
。小4 濱田 響(大四)

。小5 中谷 隆治(大四)
。小6 河津幸之介(大四)
。中学生 諸野脇留菜(大四)
(総合優勝) 大四道場



編集後記

多くの事業が、3年ぶりに開催されました。中学生ボランティアの活躍も、頼もしく感じました。

サツマイモ 収穫体験

たのしくみんなで、おいもほりをしよう!

開催日	開始時間	場所	参加費	募集人数
令和5年11月6日(日) ※雨天時は11月13日に延期	13時30分から 15時30分まで	加藤農園 (練馬区大泉7丁目34)	400円	小学生10名 保護者の付き添い可

※申し込みについて
①申し込み用紙の必要事項を書いて10月17日(月)までに学校に提出してください。
②申し込みでくれた人には10月24日に抽選結果と案内を郵送します。 ※応募が多すぎる場合は抽選となります。

※少人数・健康観察票提出・受付で検温・三密を避けるなどの感染対策を行います。
※新型コロナウイルス感染症予防対策のお知らせをご確認ください。

ポスターは中学生ボランティアの奥山礼菜さん(大泉西中3年生)が作成、中学生らしい斬新なデザインで好評でした。

山田(部長) 寺島 三ヶ崎
木下 真野 坂部 竹本 成澤
岡田 山本 中川 船津 野口
本田 亀井